

令和元年度

弘前市総合防災訓練

とき 9月27日(金)、午前9時30分～正午

ところ 運動公園(豊田2丁目)、弘南鉄道弘前駅周辺、藤代町会内

■問い合わせ先 防災課(☎ 40-7100)

地震災害を想定し、迅速かつ的確な災害対応と、行政・関係機関・地域住民の一体化、防災意識の高揚、防災体制の一層の強化を目的として、総合防災訓練を実施します。

今年度は、災害時要配慮者の受け入れを想定した避難所運営訓練を行うほか、交通機関の被災を想定した訓練として、弘南鉄道株式会社および弘南バス株式会社が連携した避難誘導・移送訓練などを実施します。また、県武道館前エントランス広場では、水消火器やAED操作、非常食の試食なども体験できます。

自分たちの地域を守るために、地域の皆さんと一緒に防災について考え、知ることのできる機会ですので、気軽にいでください。

▼その他 悪天候で各種警報等が発表された場合には中止することがあります。訓練中は、弘前市運動公園正面の道路が通行止めとなるほか、防災ヘリが

訓練会場周辺の上空を飛行したり、消防車両などがサイレンを鳴らして走行したりします。なお、訓練項目は変更になる場合があります。

ところ	訓練内容
運動公園	災害対策本部運営訓練、災害広報訓練、陸上自衛隊車外救出訓練、交通応急対策訓練、給水訓練、非常通信設備設置・非常発電訓練、避難所運営訓練、災害救援・支援物資輸送訓練、倒壊建物内負傷者救出訓練、DMAT本部設置・医療救護訓練、県防災ヘリコプター偵察訓練、林野火災・建物火災防ぎよ訓練、ライフライン応急復旧訓練、災害対策用機械設置訓練、外国人避難誘導訓練など
弘南鉄道	交通機関の被災を想定した車両点検・避難誘導訓練
弘前駅周辺	弘前駅周辺による防災(避難)訓練
藤代町会内	藤代町会による防災(避難)訓練

NEWS

令和元年度弘前市優良建設工事表彰

技術者の技術向上および建設意欲の高揚を目的として、市などが発注した建設工事の中から特に優秀と認められる工事を、表彰しています。

今年度は平成30年度に完成した294件の工事のうち8工事が選ばれ、7月30日に建設業者9社、技術者9人の受賞者を招き、市役所で表彰式を行いました。

■問い合わせ先 契約課検査室(☎ 35-1137)



英会話
東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国際的なおもてなしを学ぼう！

Lesson 1
歓迎のあいさつ

ウェルカムトウ
Welcome to
ヒロサキ
(弘前へようこそ！)

ハ ヴ ア
Have a
ナイス トリップ
nice trip.
(すてきな旅を♪)



Wow,
センキュー
Thank you!
(まあ！ありがとう！)

たか丸くんのアドバイス
外国人の人には会ったら、まずは歓迎の気持ちを伝えよう♪笑顔ではっきり話すと通じやすいよ！

10月1日から
始まります

幼稚園、保育所、認定こども園等の保育料無償化

対象は3歳から5歳までの子どもです（住民税非課税世帯の2歳以下の子どもも対象）。預かり保育や病児保育などは事前の手続きが必要ですので、

下表を確認してください。詳しい内容や必要書類は市ホームページに掲載しています。

■問い合わせ先 こども家庭課(☎ 35-1131)

利用する施設	対象者	上限額	事前手続き
幼稚園 保育所 認定こども園	3歳児クラス～5歳児クラスの子ども、住民税非課税世帯の2歳以下の子ども ※幼稚園は入園に合わせて満3歳から対象。	全額 (新制度未移行の幼稚園は月額2万5,700円以内) ※給食費や送迎費等は自己負担。	不要 ※新制度未移行の幼稚園に通う子どもは新1号認定が必要。
幼稚園等の 預かり保育	保育の必要性のある3歳児クラス～5歳児クラスの子ども・住民税非課税世帯の2歳以下の子ども	日額450円 (月最大1万1,300円) ※給食費や送迎費等は自己負担。	事前に「保育の必要性の認定」を受ける必要があります
認可外保育施設 一時預かり 病児保育	認可保育所、認定こども園等を利用していない保育の必要性のある3歳児クラス～5歳児クラスの子ども・住民税非課税世帯の2歳以下の子ども	月額3万7,000円以内 ※給食費や送迎費等は自己負担。	事前に「保育の必要性の認定」を受ける必要があります

※3歳児クラスとは、4月1日時点で満3歳になっていた子どものことをいいます。

市立病院で一緒に
働きませんか

市立病院臨時職員募集(医療職)

~共通事項~

▼雇用期間 雇用日から9月30日まで(更新の可能性あり)

▼勤務場所 弘前市立病院(大町3丁目)

▼賃金 日額7,100円～1万円

※経験年数により変動。フルタイムの場合。

▼休日 土・日曜日、祝日(週休2日制)

※申し込み方法など詳しくは市ホームページを確認するか問い合わせを。

■問い合わせ先 市立病院総務課(☎ 34-3211
(内線163))

連載 新中核病院

第9回 準備工事開始



毎月1回、新中核病院に関する情報を
お伝えします。

■問い合わせ先 地域医療推進室(☎ 37-3788)

準備工事は何をするの？

新中核病院の2022年早期の運営開始に向け、準備工事が始まります。

準備工事では、新しい病院施設を建設する敷地や工事車両の通行ルートを確保するため、既存の一部建物等を解体するほか、仮設建物の建設、設備の切り回しなどを行います。

工事中の診療はどうなるの？

準備工事以降も、新病院の建設や現在の診療棟の解体などで長期間にわたり工事が実施されます。国立弘前病院では、利用者の安全に十分配慮し工事を行うとともに、平常どおりの体制での診療を行いますので、これまでどおり安心してご利用ください。